



2017年8月1日

会社名 株式会社 高島屋
 代表者名 取締役社長 木本 茂
 コード番号 8233
 連絡先 広報・IR室長 園田 早苗
 (大阪) 06-6631-1101
 (東京) 03-3211-4111

2017年7月度 高島屋店頭売上速報

■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大阪店	+4.4	+3.5	立川店	△2.5
堺店	△5.6		大宮店	△5.0
京都店	+0.3		柏店	+8.7
泉北店	△5.3		(株)高島屋単体 13店舗	+0.1
日本橋店	△1.4		岡山高島屋	△0.3
横浜店	△0.6	△0.7	岐阜高島屋	△0.8
港南台店	△2.8		米子高島屋	△15.8
新宿店	△2.0		高崎高島屋	△7.9
玉川店	△3.8		(株)高島屋単体 および 国内百貨店子会社 17店舗	△0.2

※京都店の売上高は「洛西店」を含みます。

※横浜店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」「タカシマヤ スタイルメゾン海老名店」、柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、岡山店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

■ 概況

○7月度の店頭売上は、クリアランスセールが昨年より1日早い6月30日にスタートした影響があったものの、

好調な免税売上加え、株高に伴う資産効果などにより高額品売上が伸長し、ほぼ前年並みで推移しました。

なお免税売上は、前年比+43.8%となりました。

○店舗別売上は、免税売上が好調な大阪店・京都店が前年比プラスとなったほか、柏店が前年実績を上回りました。

○商品別売上は、紳士服(当社分類による17店舗ベース以下同じ)・婦人服・子供服ホビー・リビング用品・食料品などが前年比マイナスとなりました。一方で、特選衣料雑貨・宝飾品などの高額品をはじめ、紳士雑貨・婦人雑貨が前年比プラスとなりました。

以 上